



今月のトピックス

つしま歩き学び講座

津島の碑巡り（後編）

日時 6月19日（日）午前10時

場所 津島神社南門 集合

講師 津島ガイドボランティア

***事前申込不要・無料・雨天中止**

5月に開催された講座の後編です。引き続き、市内の碑を巡り、当時の人々の思いや町の歴史を再発見しましょう。後編では津島の街中にたたずむ石碑を巡ります。

パネル展示

津島の絵地図展（6/13～）

海岸線や河川の流れがめまぐるしく変化した海部・津島地域。この地域は昔どんな姿だったか気になりませんか？

そこで、この辺りを描いた絵図・地図を一挙に展示します。ぜひご覧ください。

『江戸時代の古地図展』も、引き続き開催中です。併せてご覧ください。

〈リサイクルのお知らせ〉

6月4日（土）より、図書館で使われなくなった図書のリサイクルを行ないます。ご利用ください。 *お一人様5点まで。なくなり次第終了となります。



6月10日は時の記念日

6月10日は時の記念日です。

〈時間〉〈時計〉がキーワードの物語を集めてみました。

●『時計館の殺人』

綾辻行人/著 講談社 913.6 ア

第45回日本推理作家協会賞を受賞した、「館」シリーズ第5作。

●『しらみつぶしの時計』

法月綸太郎/著 913.6 ノ

●『点と線』

松本清張/著 913.6 マ

●『カレンダーボーイ』

小路幸也/著 ポプラ社 913.6 シ

●『時をかける少女』

筒井康隆/著 角川書店 B913 ツ
発表から40年以上たった今も、新しい読者が増えている、ロングセラー作品。

●『不思議の国のアリス』

ルイス・キャロル/著 933.6 キ
時計といえば、本作に登場するうさぎを連想する方も多いのでは？
有名な挿絵はジョン・テニエルによるものですが、ムーミンの作者：トーベ・ヤンソンの手による挿絵を使用している本もあるのです。

新 着 図 書

『誰でも写せる星の写真』 谷川正夫／著 地人書館 442.7/夕



天体写真と聞くと、一眼レフに望遠レンズ、三脚と重装備なイメージがありますが、本書では、携帯電話についているカメラでもきれいに撮影するためのポイントも解説しています。

その他にも、多く普及しているコンパクトデジタルカメラを使って撮影するためのポイントや、デジタル一眼レフを使用した本格的な撮影方法まで、所有しているカメラや目的に応じて知ることができます。

今年の夏は、コンデジで天体写真にチャレンジしてみませんか？

ベストリーダー

先月の利用の多かった本をご紹介します

『図書館戦争』 有川浩／著 ← アニメ化もされた、有川浩のベストセラー。DVD受入予定です。

『おみやげ帖』 ← 新しく入ったガイドブック「ことりっぶ」シリーズより。各地のお土産を紹介。

『フードスタリングの基本がわかるかわいいおうちごはん。』

成美堂出版編集部／編 ← 料理をより美味しそうに見せるテクニックを紹介。

『密室から黒猫を取り出す方法』 北山猛邦／著 ← 気弱な名探偵：音野順が活躍する連作短編集第2弾。

『あたらしいみかんのむきかた』 岡田好弘／著 ← みかんの皮が龍に！？ 見たら挑戦したくなる1冊。

『宇宙主夫日記』 山崎大地／著 ← 宇宙飛行士：山崎直子氏のご主人が書いた、家族の話。

『百瀬、こっち向いて』 中田永一／著 ← 乙一氏が別名義で執筆した、恋愛小説集。

『むかしのはなし』 三浦しをん／著 ← 日本昔話を、直木賞作家が新解釈でお届けします。

『そういうものだろ、仕事っていうのは』 重松清／ほか著 ← 「働く」をテーマにしたアンソロジー。

『震災列島』 石黒耀／著 ← 東海・東南海と浜岡原発。今だからこそ読みたい、クライシス・ノベル！

図書館のホームページをご利用ください

本の検索や、行事などの予定、図書館員のコラム（「図書館だより」）など、ほぼ毎日更新しています。
キーワードは「津島市立図書館」。 <http://www.justmystage.com/home/toshokan/>

休館日

28日（火）

（毎月第4火曜日）

津島市立図書館

〒496-0854 津島市老松町1-1

電話（0567）25-2145

